登園届【保護者記入】

くすのき保育園園長 殿

児童氏名 :

(病名) (該当疾患に☑をお願いします)

☐	溶連菌感染症
☐	マイコプラズマ肺炎
☐	手足口病
☐	伝染性紅斑(りんご病)
☐	ウイルス性胃腸炎 (ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス等)
☐	ヘルパンギーナ
☐	RSウイルス感染症
☐	帯状疱疹
☐	突発性発疹

☐	麻疹(はしか)
☐	インフルエンザ(A型・B型)
☐	新型コロナウイルス感染症
☐	風疹
☐	水痘(水ぼうそう)
☐	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)
☐	結核
☐	咽頭結膜炎(プール熱)
☐	流行性角結膜炎(はやり目)
☐	百日咳
☐	腸管出血性大腸菌感染症(O157、O26、O111等)
☐	急性出血性結膜炎
☐	侵襲性髄膜炎菌感染症(髄膜炎菌性髄膜炎)

医療機関名 :

発症日(症状が出た日) : 令和 年 月 日

受診日 : 令和 年 月 日

登園可能日 : 令和 年 月 日

令和 年 月 日 保護者名 :

※ 保護者の皆さまへ

保育園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。

感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、

上記の感染症については、裏面の登園のめやすを参考に、かかりつけ医の診断に従い、

登園する際には、この「登園届」の記入及び提出をお願いします。

感染症と登園のめやす

(R5年度6月1日改訂)

感染症名	感染しやすい期間	登園の目安
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24～48時間が経過
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっている
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれる
伝染性紅斑 (りんご病)	発しん出現前の1週間	全身状態が良い
ウイルス性胃腸炎 (ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス等)	症状のある間と、症状消失後1週間(量は減少していくが数週間ウイルスを排出しているので注意)	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれる
ヘルパンギーナ	急性期の数日間(便の中に1か月程度ウイルスを排出しているので注意)	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれる
RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良い
帯状疱疹しん	水疱を形成している間	すべての発しんが痂皮(かさぶた)化している
突発性発しん	—	解熱し機嫌がよく、全身状態が良い

感染症名	感染しやすい期間	登園の目安
麻疹(はしか)	発症1日前から発しん出現後の4日後まで	解熱後3日経過
インフルエンザ	症状がある期間	発症後5日経過し、かつ、解熱後3日経過
新型コロナウイルス感染症	発症後5日間	発症した後5日を経過し、かつ症状が軽快した後1日を経過すること
風しん	発しん出現の7日前から7日後くらい	発しんが消失している
水痘(水ぼうそう)	発しん出現1～2日前から痂皮(かさぶた)形成まで	全ての発しんが痂皮(かさぶた)化している
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	発症3日前から耳下腺腫瘍後4日	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから5日経過し、かつ全身状態が良好
結核	—	医師により感染の恐れがないと認められている
咽頭結膜炎(プール熱)	発熱、充血等の症状が出現した数日間	発熱、充血等の主な症状が消失した後2日経過している
流行性角結膜炎(はやり目)	充血、目やに等の症状が出現した数日間	結膜炎の症状が消失している
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失していること又は適正な抗菌性物質製剤による5日間の治療が終了している
腸管出血性大腸菌感染症 (O157、O26、O111等)	—	医師により感染の恐れがないと認められるまで
急性出血性結膜炎	—	
侵襲性髄膜炎菌感染症 (髄膜炎菌性髄膜炎)	—	